

2010年度 企業社会論 シラバス

2010年度神戸大学全学キャリア科目2（総合科目） 2年次配当 前期木曜5限（17：00 - 18：30）
鶴甲第1キャンパス K202教室
申請コード U749

【授業のテーマと目標】

テーマ「企業社会論 社会に学び、キャリア形成を考える」

（第一線で活躍する社会人ゲストスピーカーによるリレー講義）

情報化時代の到来によって政治、経済、雇用など、あらゆる面で社会環境の変化が促されている今日、学生へのキャリア支援はかつてないほど重要なものになっています。たとえば企業の採用選考においては、希望する業界や従事したい職種について、応募時点において明確に理解していることが求められますが、大学で学ぶ若者が激しい変化を続ける企業社会の現実を知る機会は限られており、生きがいや幸福感を感じることができる職業について明確なイメージを描くことは非常に難しいのが現状です。このような状況に対処するためには、できるだけ早いうちから企業社会に対する理解を深め、「働くとはどういうことか」、「将来どのような仕事に尽きたいのか」、そして「どんな人生を送りたいのか」を考え、将来の希望進路に向けて準備を始めておくことが必要です。

この授業は、日本の主要産業を代表する企業の第一線で活躍されている方々から、さまざまな業界の構造や将来展望、そして実際の企業活動など産業界に関する"生きた"情報を学ぶことにより、複雑でダイナミックな企業社会に対する理解を深めることができるようにデザインされたユニークなプログラムです。中央省庁や自治体、外資系企業からも講師を招聘し、公務員の仕事や、異文化のハザマで働くことの妙味についても解説していただくなど、普段の大学の授業では滅多に聞くことが出来ない情報に触れる機会も設けられています。また、キャリアデザインにおいては、自分が何に生きがいや幸福感を感じるのか、どんなことに遣り甲斐を感じるのかを知ることが最も大事なことです。講師の先生方には、仕事への夢や志、そして、どのように御自身のキャリアを開拓してきたのかについても語っていただきます。

講師陣は、マーケティング、営業、研究開発など多様な職種から構成され、複数の女性講師も含まれています。受講者の皆さんには、キャリアの大切さ、企業と自分たちの考え方のズレなどを知ることによって、将来の進路や自分の生き方に対するイメージをより明確なものにするとともに、これから大学で何をどのように学び、どんなことを経験することが必要なのかを考えるきっかけにして貰いたいと願っています。

【授業の概要と計画】

(1) 4月15日	オリエンテーション	樽林陽一(コーディネーター) 内田正博
(2) 4月22日	IT	コミュニカ有限会社
(3) 5月6日	メディア	朝日放送グループ・株式会社エー・ピー・シー・メディアコム
(4) 5月13日	電子・電気	パナソニック株式会社
(5) 5月20日	自治体	兵庫県
(6) 5月27日	製造業 重工業	川崎重工業株式会社
(7) 6月3日	総合商社	丸紅株式会社
(8) 6月10日	製造業 食品	日清食品ホールディングス株式会社
(9) 6月17日	販売	生活協同組合コープこうべ
(10) 6月24日	ベンチャー	株式会社 ヒューマン・キャピタル・マネジメント
(11) 7月1日	製造業 製薬	アスピオファーマ株式会社
(12) 7月8日	外資系	タイコ フローコントロール ジャパン株式会社
(13) 7月15日	金融・サービス	株式会社みなと銀行
(14) 7月22日	国家公務員	文部科学省
(15) 7月29日	製造業 自動車	ダイハツ工業株式会社
(16) 8月5日	筆記試験	

講師の都合等により、授業月日の順番が変わることがあります。

【成績評価方法と基準】

出席状況、毎回のコミュニケーションシート提出、筆記試験等で総合的に評価します。

【履修上の注意】

この授業はキャリア支援の導入プログラムとして位置づけられており、2年次学生を対象としています。総合科目は、学部によっては卒業要件単位に入っていない場合があるかもしれません。所属する学部の学生便覧で確認してください。もちろんだの学部でも単位取得が認定されれば、成績証明書には記載されます。

聴講にあたっては、遅刻、途中入場・途中退室、私語は厳禁です。授業中携帯の電源は必ず切っておいてください。貴重な時間を割いてこの講義のために準備し、遠路お越しくださる先生方に失礼に当たりますので、マナーを守る自信のない人やアルバイトや部活、就活等で欠席しがちな人は履修を控えてください。履修生には全回出席を求めています。ただし、この授業は履修しなくても聴講できます。ぜひ出席可能な日に自由に聴きにきてください。

毎回、授業の感想、意見、質問等を提出してもらいますので、授業中は講師のお話に耳を傾けてください。

【オフィスアワーと研究室】

問い合わせは、連携創造本部 榎林陽一（くればやし よういち）まで。相談のある場合は、あらかじめメールで予約してください（[kurebayashiy\[at\]port.kobe-u.ac.jp](mailto:kurebayashiy[at]port.kobe-u.ac.jp)）[at]を@に変えてください。研究室は文理農学部キャンパス内の連携創造本部棟2階です。

【学生へのメッセージ】

この授業は、将来の希望進路に向けて準備を始める時期にある学部2年次を対象にしています。自立した人間として生きてゆくためには仕事に就くことが不可欠ですが、仕事は経済的自立をもたらすだけではなく、社会に貢献し、自分の夢と志に添って自分らしく生きる自己実現の場でもあります。それゆえ、学生の皆さんにとって、将来の進路決定は、専門知識を学ぶことと並んで、最も関心の高いことだと思います。

「企業社会論」は、産業界の現状や将来展望、そして現実の企業や仕事についての情報を幅広く提供することによって、これからキャリアプランニングに臨む若い皆さんが、自分を見つめ、職業観を醸成する一助となるようデザインされています。皆さんの眼前に広がる現実の企業社会は計り知れないほど広くて奥深いものですから、その全てを15回の講義だけでカバーすることは到底出来ません。したがって本コースで学ぶことは現実社会のほんの一部分に過ぎないものかもしれませんが、産業界の第一線で活躍されている講師の先生方とのコミュニケーションを通じて、社会の現状を理解し、自分の夢と志、そして自分の可能性について必ず新たな発見ができると思います。人生の選択肢の幅を広げ、有意義な学生生活を送るために、この授業を活用してください。

Let's see the world together !

【テキスト等】

講義当日にプリントを配付

「企業社会論」シラバス、ポスター

<http://seagull.coop.kobe-u.ac.jp/recruit/career2010-1.pdf>



Let's see the world together !

企業社会論

仕事への夢と志

— 社会に学び、キャリア形成を考える

働くとはどういうことか？

将来どのような仕事に
就きたいのか？

どんな人生を送りたいのか？

▶ 総合科目Ⅱ (全学キャリア科目2)

▶ 2010年度 前期木曜日5限

▶ 2年次配当科目 K202教室

▶ キャリアセンター・連携創造本部
共同企画

まず、産業界に関する“生きた”情報を学ぶことで、
複雑でダイナミックな企業社会に対する理解を深めよう！



授業について

- ▶ 実際の企業活動に学びます。
- ▶ 講師陣は日本の主要産業を代表する企業の第一線で活躍されている方々です。
- ▶ マーケティング、営業、研究開発など多様な職種から構成され、複数の女性講師も含まれています。
- ▶ 講師の先生方には、仕事への夢や志、そして、どのように御自身のキャリアを開拓してきたのかについても語っていただきます。



問合せ先

連携創造本部
キャリアセンター

TEL 078-803-5419

TEL 078-803-5218